

## 年度評価シート（令和6年度）

課名 産業政策課

施設の名称 清水産業・情報プラザ	指定管理者名 静岡市産業支援施設管理運営共同体
1 履行状況	
(1) 目標達成	
ア 新規創業者、新商品開発、新分野進出等件数 目標値 30 件/年 実績値 30 件（前年度 30 件）達成率 100.0%	
(2) 施設利用状況	
ア 貸会議室稼働率	
・研修室1 使用コマ数 184、稼働率 20.3%	
・研修室2 使用コマ数 167、稼働率 18.4%	
・会議室1 使用コマ数 66、稼働率 7.2%	
・会議室2 使用コマ数 184、稼働率 20.3%	
・平均 使用コマ数 151、稼働率 16.6%	
イ 創業者育成室稼働率	
令和6年度末における入居者は19事業者で20部屋（全32部屋）	
・稼働率 62.50%	
ウ 利用者数	
令和6年度の施設利用者数は12,390人。令和5年度は7,196人。	
【参考】令和元年度（コロナ前）9,183人	
(3) 人員配置状況	
正規職員5人、派遣職員1～2人	
(4) 業務実施状況	
静岡産学交流センター及び静岡市清水産業・情報プラザ事業計画書に規定する各種事業について、業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。	
主な事業と参加者数は以下のとおり。	
ア 創業者の育成のための場の提供及び運営	
・創業者育成室稼働率 (2)イのとおり	
イ 創業に関する相談、創業者間の交流の推進その他創業者に対する支援	
・専門アドバイザーによる定期相談業務 70件	
・創業ステップアップ講座 全5回 参加者数28名	
・創業講演会・交流会 参加者数28名	
・入居者交流会・情報交換会 全6回	
ウ 企業と大学等との交流及び連携の推進	

- ・産学官講演会 全6回 参加者数 189名
- エ 経営に関する各種研修、講座及び講演会の開催
  - ・中小企業者に対する各種研修、講座及び講演会 全1回 参加者数 44名
- オ 経営に関する相談等総合的な経営支援
  - ・現場改善支援事業支援件数 12件
- カ 中小企業及び市民生活の情報化支援
  - ・中小企業者及び市民を対象とした情報化講演会及び情報化セミナー 全2回 参加者数 33名
- キ 産業及び市民生活における情報化に関する情報の収集及び提供
  - ・パンフレット及びウェブサイトによるプラザ並びにプラザで実施する事業及び創業者育成室入居者に関する情報の発信
- ク 情報通信網に係る体験端末の提供
  - ・情報通信網に係る体験端末の提供、学習コーナーの運営

#### 【検証・分析等】

専門アドバイザーによる定期相談業務及び情報化セミナーへの参加者が増加し、特に前者が前年度比 80%近く増加した点は評価できる。

また、2階の学習スペースを利用し令和6年9月にパソコン教室を開始したことにより、施設利用者が大きく増加した点は評価できる。

令和7年度は、利用者の更なる増加に向けた広報強化などの取組が必要である。

#### 【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

## 2 市民(利用者)からの意見・要望の内容とその対応状況の評価(クレーム対応 等)

#### 【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

意見①：ワードやエクセルをはじめとする、デジタルスキル向上に資する企画を継続的にやってほしい。

対応①：自主事業として、2階市民向けフロアにてパソコン教室の運営を9月から開始し、大変好評である。

意見②：交流室・交流サロンの予約手続が手書きで不便。

対応②：無料のスケジュール管理アプリを導入して、インターネット上で予約可能な申込み体制を構築した。

意見③：総務・経理部門のDX導入事例紹介や、ChatGPTの活用事例、農福連携をテーマにしたセミナーをやってほしい。

対応③：ものづくり情報化講演会にて、総務担当部長によるDX導入事例の講演会を実施した。情報化支援セミナーにて、ChatGPTとGeminiを比較したセミナーを実施した。産学官交流会にて、農福連携をテーマにした講演を実施した。

#### 【検証・分析等】

利用者からの意見・要望に対し、実施事業に要望を反映させるなど概ね適切な対応がとられている。

**【確認結果】**

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済みである。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

本施設は、中小企業及び創業者支援、市民の情報化支援のための施設であり、各種セミナーや講演会においてアンケート調査を実施している。

**【調査結果】**（計 392 名から回答あり）

・創業支援セミナー	参考になったと回答	88.0%(前年度 100.0%)
・創業ステップアップ講座	参考になったと回答	96.4%(88.6%)
・産学官講演会	参考になったと回答	80.5%(78.8%)
・情報化講演会	参考になったと回答	93.0%(96.5%)
・情報化支援セミナー	参考になったと回答	96.0%(85.7%)

**【検証・分析等】**

利用者からは良好な評価を受けており、中小企業や創業希望者のニーズに合致した有意義な講座及びセミナーであったと評価する。産学官講演会の満足度は前年度より増加したものの若干低い。6回の講演のうち1回が高度な物理学の内容で難しいという意見があり、満足度が下がったと分析している。一方で、情報化支援セミナーは参加者のニーズを反映させたテーマを取り扱ったことにより、昨年度に比べ満足度は参加者数とともに上昇している。

**【確認結果】**

○：調査の結果が概ね良好である。

(2) 市民アンケート（回答者総数○人、当該施設を知っていると回答した人：○人）

※施設利用者に限らない市民一般を対象としたアンケートです。施設の認知度、利用の有無やその理由などに関する調査です。

**【確認結果】**

－：未実施

(3) その他の調査

**【確認結果】**

－：未実施

4 指定管理者の経理状況の評価

**【収支状況】**

指定管理業務の収支状況は、適正に執行されている。

**【検証・分析等】**

指定管理業務の収支状況は、収入については、事業収入、利用料金収入ともに増加したものの、利用料金収入は外壁等の修繕による貸会議室の貸出制限の影響があった令

和5年度と比較し1万円未満の増加にとどまった。令和7年度は広報強化による創業支援室の入居者の増加と会議室利用者の増加に期待したい。

また、支出に関しては、小破修繕が重なった令和5年度と比較し修繕費が減少した。

**【確認結果】**

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

**【検証・分析等】**

指定管理業務全般について、業務仕様書や事業計画書に従い良好に実施されている。

事業全般については、創業者育成室の入居者やセミナー参加者からの要望に適切に応えられている点が評価できる。一方で、創業者育成室の入居者と会議室の利用者を増やすための広報活動が今後の課題である。

静岡商工会議所と（公財）静岡産業振興協会とが一括管理しているという強みを活かし、引き続き産学交流センターと連携のとれた施設運営を期待したい。

**【評価結果】**

○：良好な管理運営であった。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。